

第 92 回 火力専門委員会 構造分科会 議事録（案）

- I. 日 時：2016 年 10 月 13 日（木）13 時 30 分～17 時 00 分
- II. 場 所：日本機械学会 第 3,4 会議室
- III. 出席者：飯田(東電 FP)、西野（配管技術研究協会）、西田(MHPS 長崎)、妹尾(関電)、
大橋（IHI）、高野(中電)、豊嶋（MHPS 呉）、黒川（川崎重工）
- 代理者：なし
- オブザーバー：なし
- 欠席者：野呂（富士電機）、田村(MHPS 日立)、太原（東芝）
- 事務局：原

IV. 配布資料

- 92-1 第 91 回構造分科会議事録（案）
- 92-2 構造分科会委員名簿
- 92-3 第 77 回火力専門委員会議事録（案）
- 92-4 第 79 回発電用設備規格委員会議事録案（案）
- 92-5 誤記対応方針（案）
- 92-6-1 レビュー票（東電 FP）
- 92-6-2 レビュー票（中部電力）
- 92-7-1 レビュー票（MHPS 呉、ダブルチェック結果反映）
- 92-7-2 レビュー票（MHPS 長崎、ダブルチェック結果反映）
- 92-7-3 レビュー票（関西電力、ダブルチェック結果反映）
- 92-7-4 レビュー票（中部電力、ダブルチェック結果反映）
- 92-7-5 レビュー票（東電 FP、ダブルチェック結果反映）
- 92-8 審議履歴表
- 92-9 B31.1 材料のグループ番号の記載について
- 92-10 JSME 規格の概要

V. 議題

1. 前回議事録確認 [資料 92-1]
前回議事録（案）について確認を行ない、議事録案は承認された。
2. 分科会委員・役員の承認 [資料 92-2]
退任委員、新任委員候補、再任委員候補はなし。
3. 報告事項 [資料 92-3]
 - (1)火力専門委員会報告
8 月 24 日開催の第 77 回火力専門委員会の主要項目が報告された。

- 火力専門委員会委員、各分科会委員の承認。
- 第 90 回(7/12)、第 91 回(8/22)構造分科会報告
 - ・ダブルチェックの進め方の確認
 - ・レビュー票審議状況の報告
 - ・ダブルチェック結果を反映したレビュー票審議状況の報告
- 審議結果報告
 - ・火力関係規格の誤記対応方針に係る審議

2) 規格委員会報告

[資料 92-4]

6 月 9 日開催の第 79 回発電用設備規格委員会の主要項目が報告された。

- ・火力専門委員会(8/24 開催)報告。
- ・火力設備配管減肉管理技術規格(2016 年版)の公衆審査結果報告
- ・原子力主要規格の全文チェック(メーカー 2 社への委託による)の開始報告

4. 審議事項

(1) 誤記対応方針(案)について [92-5]

飯田主査から、誤記対応方針(案)について説明があり、審議を行った。審議の結果、本案を分科会の誤記対応方針案とすることが、出席委員全員の賛成により承認された。

主なコメントは以下のとおり。

- ASME や JIS などの他の規格作成団体において、参考になる事例があれば、それを参考にできるのではないか。
- 資料の 3. 方針の 1)における、「至近に予定されている場合」は、どれくらいの期間を想定しているのか。
- それぞれの作成スケジュールを比較して、個別に判断することを考えている。

(2) レビュー票審議(東電 FP) IV 章 APPENDIX42 [92-6-1]

飯田主査からレビュー票について説明があり、審議を行った。

○42-2

- ・施工要領書 → 施工仕様書 (溶接分科会の用語に合わせる。)

(3) レビュー票審議(中部電力) III 章 PW [92-6-2]

高野委員からレビュー票(検査用語の確認)の説明があり、ASME2013 年版を確認して、「examination: 試験」で問題無いことを確認した。

(4) レビュー票審議(MHPS 呉、ダブルチェック結果反映) V 章 101~102 [92-7-1]

豊嶋委員からレビュー票について説明があり、審議を行った。

○101.5.2 風

- ・ダブルチェックの推奨案ではなく、JEAC の文章を参考に修正することとする。

○101.5.3 地震

- ・米国土木学会(ASCE)ではなく、JEAC を読み込むこととする。

○102.3.1 許容応力

- ・85%ではなくて、80%を採用する。

○102.2.4 一時的な荷重に対する許容応力の割増

- ・104.8.2 は残すことを確認した。

○102.4.2

- ・dimension h of ASME B1.20.1 のhは、ねじ山の高さであることを確認した。

○102.4.3

- ・放射線試験 → 放射線透過試験
- ・超音波試験 → 超音波探傷試験
- ・136.4.5 → 136.4.5 項（他の箇所も同じ）

(5) レビュー票審議（関西電力、ダブルチェック結果反映） [92-7-3]

V章 136

妹尾委員からレビュー票（ダブルチェック確認におけるコメントの反映）について説明があった。審議の結果、提案どおりで良いことを確認した。

(6) レビュー票審議（MHPS 長崎、ダブルチェック結果反映） [92-7-2]

Ⅲ章序文、PHRSG、APPENDIX A260～270 V章 126～135

西田幹事からレビュー票について説明があり、審議を行った。

- 「、」→「, 」 （全般）

(7) レビュー票審議（中部電力、ダブルチェック結果反映） Ⅲ章 PW46～54 [92-7-4]

高野委員からレビュー票（ダブルチェック確認におけるコメントの反映）について説明があった。審議の結果、提案どおりで良いことを確認した

- Ⅲ章 APPENDIX A-360～383、Ⅳ章 UF-1～125、V章 100 は、事務局が配布資料を準備していなかったため、次回審議。

(8) レビュー票審議（東電 FP、ダブルチェック結果反映） [92-7-5]

Ⅳ章 APPENDIX31～32、KK

飯田主査からレビュー票について説明があり、審議を行った。

○32.4

- ・面積 → 範囲

(9) B31.1 材料のグループ番号の記載について [92-9]

標記について審議を行い、以下の方針により他分科会と調整することを確認した。

第1候補 Ⅶ章に QW422 の表を取込むことを、溶接分科会に依頼する。

第2候補 V章 132 のところで、ASME の SecⅨを呼びに行く体系とする。

(10) JSME 規格の紹介資料

[92-10]

溶接分科会を中心に、規格の活用、使われる規格のための対応を検討中である。これに関連して、JSME 規格の紹介資料(規格の概要、利用のイメージ・メリットなど)を準備中なので紹介資料の素案に対し、次回分科会以降ご意見をいただくこととした。

(11) その他

用語集は、他分科会を含めて統一したものをメンテナンスしていくことが望ましいので、各分科会委員が見られるところに、事務局がフォルダを設ける。フォルダを設け、用語集のファイル保存後、各委員に連絡する。

5. 次回開催予定

日 時：2016 年 11 月 9 日（水） 13:30～17:00

場 所：日本機械学会 3・4 会議室

以 上